

流浸工業・関東事業部

各種プラスチックコーティング品の製造販売を行う流浸工業（本社・大阪府堺市、社長・大久保幸廣氏）の関東事業部（埼玉県熊谷市）には、事業部を立ち上げた昭和58年から製品展示室を設けており、来訪者に自社の技術をPRしている。

同社の主力商品である流動浸漬コーティング法を利用したナイロン11コーティング鋼管、内外面EVOH樹脂コーティン

展示室で自社製品PR

管」のサンプル品を展示。また、流動浸漬はパネルタンク部材や、小物を収納するスライド網棚などにも使われ、特殊技術では完全無接点コーティング（ミニコート）加工によりナットやワッシャー、ボタンなどの小物製品にも加工している。来場者が実際に商品を手にとって、コーティング表面や使い勝手を体感できるよう工夫されている。

グ鋼管などの「リユーコート鋼



「リユーコート鋼管」のサンプル品などを展示

関東事業部は、東日本重要拠点。来場者に自社一体を商圏とする同社の製品・技術をPRすることで、マーケットでのシェア向上を目指す。